



川北中学校 学校だより

キラリ☆ 川北中



令和8年3月2日

校長 沖田 尚

卒業・修了まであとわずか

3月です。今年度もいよいよ最後の月となりました。13日には卒業式があります。3年生は、その前に公立高校入試も控えています。受検に向けて勉強に励むことができるのも、あとわずかです。今できることにしっかり向き合い、最後まであきらめずにがんばってほしいと思います。

卒業式は、3年生にとって中学校3年間の締めくくりとなる大切な日です。当日授与する卒業証書には、「中学校の課程を卒業したことを証する」とだけ書かれています。とても短い言葉ですが、その中には、3年間で学んだ知識や技能、仲間とともに過ごす中で身に付けた力や心の成長がすべて込められています。そして、それはこれから先、自分の力で歩いていけることを示した証でもあります。

また、4月からは在校生の皆さんにも新しい生活が待っています。2年生は、3年生から受け継いだ本校のよさをさらに広げ、よりよい学校をつくっていく中心となってほしいです。1年生は先輩となるので、行動や言動に責任を持ち、後輩のお手本となれるようになってほしいと思います。4月には65名の新入生が入学してきます。先輩としての自覚を持ち、温かく迎えてあげてください。

卒業まであと11日、進学・進級まであと1か月。限られた時間を大切にしながら、気持ちを高め、新しいスタートに向けて準備をしていきましょう。



立志式

2月12日(木)に川北町文化センターで立志式が行われました。立志式は、「志を立てる儀式」として、自分の将来の目標や夢を明確にし、人生の節目として自覚を深める行事です。式辞や祝辞では、「皆さんの将来にとっても期待している。」など、多くの激励の言葉をいただきました。また、どんな大人になりたいか、自分の将来について考えるよいきっかけともなりました。



記念講演 株式会社CCH 代表取締役 高 鋏 仁一 氏 (川北中学校出身)

「今勉強していることは将来果たして役に立つのか？」

～勉強する意味とは？親や大人に聞いても答えてくれないその疑問を解消します～